

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	12月	1日	記入者	久門たつお
調査者名	亀田	久門			

調査対象先	旧奈良県立図書館(大和郡山市城址会館)				
所在地	大和郡山市城内町2の7			電話番号	0743-53-1151
代表者 調査対応者	大和郡山市シルバー人材センターの三宅通方(みちまさ)理事 大和郡山市教委教育総務課の細井久幸係長＝上記電話＝				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1件 1棟	国宝:	1件 1棟
				重文:	件
				重文:	件

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
	今後の予定	特にない。	
	要望	壁にひび割れや雨漏りが起きているところもある。それらの修理を検討していきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(旧奈良県立図書館は現在、大和郡山市城址会館の名称 で教育施設として使用。耐震性を高めるには対策が必要で、将来 は県教委と協議していく必要があると考えている。)		

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	2階建ての1階、2階に火災報知機、感知器、消火栓を設け、消火器も配備している。落雷対策として避雷針を2階屋上に設置している。	
	今後の予定	特にない。	
	要望	特にない。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない	<input type="checkbox"/> 資金が足りない
	今後の予定	<input type="checkbox"/> その他()	
	要望		

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先 旧奈良県立図書館(大和郡山市城址会館)

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	特になし。

旧奈良県立図書館。明治41年に奈良公園に建築

昭和43年に郡山城内に移築、大和郡山市民会館に



外観は瓦葺きの和風で、瓦上に避雷針を設置

2階に設置された火災報知機と消火栓



階段踊り場付近の壁面に生じた亀裂

【調査票記入者(久門たつお)の感想】



奈良公園内で1910(明治43)年に建造、1968(昭和43)年に郡山城内に移築され、活用されてきた。近代和風建築として貴重。老朽化が進む一方で、地震対策に手が回っていないと感じた。